

指定管理者 期初モニタリング チェックリスト(令和7年度)

総合評価	A
------	---

実施日 令和7年6月17日

担当課 高齢福祉課

対象施設	すこやかタウン美濃加茂デイサービスセンター	選定方法	公募・非公募(任意指定)
設置目的	居宅要介護者への通所介護及び高齢者の生きがい活動を支援するため		
指定管理者名	社会福祉法人慈恵会	指定期間	R3.4.1 ~ R8.3.31

①事業計画に関すること		総括	A	一次評価	評価理由等
1	施設の設置目的に合致しているか。目標の設定は適正か			B	協定書及び仕様書に基づいた事業計画を策定し、目標を設定している。
2	収支計画は適正であるか			B	収支計画に沿って適正に設定されている。
3	開館時間、休館日は適正に設定されているか			B	仕様書に基づき適正に設定されている。
4	資格者の人員配置など職員体制が適正に整えられているか			A	必要基準以上に介護職員等の人員が配置されている。
5	公共性・公平性が保たれているか			A	利用者全員に公共性・公平性が保たれるよう、管理者が職員に対し確認・指導するようにされている。法人においても研修が実施されている。
6	改善指示事項や要望が反映されているか			A	昨年度の改善指示事項及び要望について、適切に回答されており、今年度の計画に反映されている。
7	自主事業は適正に計画されているか			—	自主事業実施なし。

②経理に関すること		総括	A	一次評価	評価理由等
1	指定管理業務に係る固有の銀行口座を開設しているか			B	法人本部で適正に管理されている。
2	協定に基づいた予算になっているか			B	協定に基づき、適正な予算計画となっている。
3	指定管理業務と自主事業の会計が明確に区分されているか			—	自主事業実施なし。
4	帳簿が適正に備えられているか			A	法人本部で帳簿をまとめており、収支に関する書類を適正に管理する体制が整えられている。公認会計士の監査を予定している。
5	帳簿を適正に記載・管理する体制が整えられているか			A	上記同様。
6	現金について適正な管理体制が整えられているか			—	現金の取り扱いなし

③施設管理に関すること		総括	A	一次評価	評価理由等
1	保守点検・検査・修繕の実施予定・体制等は適正か			B	協定書及び仕様書に基づき、実施されている。
2	清掃の実施体制等は適正か			A	清掃及び消毒の入念な実施体制が整えられている。
3	マスターキー等の管理体制は十分であるか			A	管理者、副管理者、法人本部で管理する体制が整えられおり、緊急時にも対応できるよう適切に管理されている。
4	緊急時の連絡体制は整えられているか			A	施設内での緊急連絡体制は管理者以下整えられており、法人全体での連絡体制も整備されている。

5	避難経路の安全性は確保されているか	A	危険のないよう片付けられており、避難経路も施設内に図示されている。
6	備品の管理体制等は整えられているか	B	市及び法人の備品台帳で適正に管理する体制が整えられている。
7	駐車場の保全・管理体制、施設の警備体制等は適正か	—	駐車場の保全・管理及び施設の警備は総合福祉会館の指定管理者が協定に基づき行っている。

④サービスに関すること		総括	A	一次評価	評価理由等
1	利用時間の延長など具体的なサービス向上について計画されているか			A	祝日も営業がされている。サービス向上のため、個々の利用者に応じた効果的なプログラムを計画している。
2	苦情等の処理を適正かつ迅速に行う仕組みは整備されているか			A	苦情内容に応じて職員または法人本部で対応する体制が整備されている。また法人内に苦情処理委員会を設置している。
3	苦情等の処理に関する書類は適正に整備・管理されているか			B	苦情受付簿が整備されている。
4	ホームページ等でのPRの実施方法等は適正か			B	法人のホームページにおいて、施設の詳細・特徴が掲載されている。
5	セルフモニタリングの実施方法等は適正か			B	管理者と法人本部の職員による実施体制が整えられている。
6	利用者アンケートの結果をサービス向上にいかす仕組みは整備されているか			B	アンケートに記載のあった内容を職員に周知し、サービス向上に活かす仕組みが整備されている。
7	サービス向上のための取組み(職員研修等)は計画されているか			A	法人全体での職員研修を計画している。
8	経費縮減・費用対効果の向上(費用の最小化)を図る取組みは計画されているか			A	発注数の適切な管理や、電気や水道に無駄が出ない取組みを計画している。昨年に続き、ペーパーレス化を実施予定。

⑤その他		総括	B	一次評価	評価理由等
1	施設の管理に係る情報の管理方法や情報公開の実施方法等は整えられているか			B	市と密に連携をとっており、必要な情報については随時公開する体制が整えられている。
2	個人情報の管理体制は適正か			A	鍵付きのキャビネットに個人情報を含んだ書類は保管されており、適正に管理する体制が整えられている。
3	環境に配慮した事業を推進しているか			B	SDGs に配慮した事業を計画している。
4	業務実施に必要な保険に加入しているか			B	法人全体で必要な保険に加入している。
5	利用者及び職員の安全管理に関する体制・仕組みが適切に整えられているか			A	ヒヤリハットの周知、声掛け、適切なケアの方法等、研修を実施し法人全体で共有する体制が整えられている。
6	労働法令を遵守し、雇用・労働条件への適切な配慮がされているか			B	法人全体で労働条件等の契約を行っており、適切な配慮がなされている。
7	地域との連携・協働、まちづくりに配慮した事業は計画されているか			B	ボランティア等との連携を予定している。
8	市との連絡体制は整備されているか			A	問題等が発生した場合には、細かなことでも管理者もしくは法人本部から連絡するよう体制づくりがされている。

●評価の判定基準

① 一次評価	A(優 良)= 協定書、仕様書等の内容を遵守し、定めた水準よりも優れている B(良 好)= 協定書、仕様書等の内容を遵守し、定めた水準に達している C(課題有)= 協定書、仕様書等の内容を遵守しているが、一部課題がある D(要改善)= 協定書、仕様書等の内容を遵守しておらず、早急な改善が必要である
② 総 括	A(優 良)= 一次評価がすべてB以上であり、かつAが半数以上である B(良 好)= 一次評価がすべてC以上であり、かつABが半数以上である C(課題有)= 一次評価がすべてC以上であり、かつABが半数未満である D(要改善)= 一次評価にDが含まれている
③ 総合評価	A(優 良)= 総括がすべてB以上であり、かつAが半数以上である B(良 好)= 総括がすべてB以上であり、かつAが半数未満である C(課題有)= 総括がすべてC以上であり、かつCが含まれている D(要改善)= 総括にDが含まれている